

## 第54回札幌矯正管区教誨師研修大会

- 1 実施年月日 平成30年6月7日(火)～8日(水)
- 2 会 場 千歳市 ANA クラウンプラザホテル千歳 2階「千歳の間」
- 3 参加者 教誨師 68名 矯正施設関係者 26名 その他関係者 21名  
計 115名
- 4 主 題 「未来へ」  
副 題 「—いのち輝く教誨をめざして—」
- 5 講 演  
臨床心理士 吉村 仁氏  
『矯正施設のためのマインドフルネス』  
～少年院における『古くて最新』のアプローチ～
- 6 研究発表会  
札幌刑務所教誨師会 白川 泰 幹  
「紙しばいが心を開いてくれた」  
函館少年刑務所教誨師会 藤井 八 郎  
「私の教誨師としての歩み」  
千歳教誨師会 宮本 正 顕  
「わたしに問われていること」
- 7 研修成果



昨年12月、本年度からの5か年を計画期間とする「再犯防止推進計画」が閣議決定され、罪を犯した者に対する「息の長い」支援を実現するため、政府一丸となって鋭意取り組んでおり、また、同計画の重点課題の一つには「民間協力者の活動の推進」が挙げられ、これまで以上に関係機関との密接な連携体制を構築し、刑務所出所者等への円滑な社会復帰支援を推進することが求められているところですが、矯正施設では、更生意欲の喚起や社会生活に適応するための能力の育成を図るべく、様々な教育及び指導がなされているほか、宗教教誨を通じて被収容者の心情の安定など、教誨師による改善更生に向けた献身的な活動が行われている。



本研修大会においては、札幌矯正管区教誨師連盟に所属する教誨師が一同に会し、研究主題である「未来へ」をテーマに研修が行われ、罪や非行を犯した者に心の安らぎや自らを省みるきっかけを与え、また、彼らが社会生活においても穏やかな日々を過ごすことができるよう働き掛ける宗教教誨についての研修が行われたことはもちろんのこと、今後の宗教教誨の在り方について相互に見識を深めるとともに、活動技術の向上を図るなど、各教誨師の前向きな姿勢の表れた充実した内容の研修大会であった。